薫小だより

「気づき・考え・行動する 薫の子」

郡山市立薫小学校
学 校 便 り　No.１３
令和６年１０月　２日
文責：校長 齋 藤 和 彦

応援される人に..
応援したくなる人に..

『友達から応援される人になってくださいね』
（周囲が応援したくなる人に育ってほしい）
～これは,私が担任の頃,高学年の学級に..また,卒業する子ども達に..かけ続けた言葉です。

（※実際は,「・・応援される人になれよ！」でしたが..）
・「学級の仲間」だから,誰もが応援します。
・「励ます会」だから,応援するのはあたり前。
・「応援してあげよう！」先生の一声で応援！
　集団生活の中では,望ましい人間関係づくりや協調性.協力.思いやり等の意識を育てるために,「みんなで応援しよう！」は度々。
　子どもが“応援したい友だち”タイプって..
～いつも一生懸命に努力している人
～いつも笑顔で誰にでも同じように接する人
～いつも自分の係や当番をしっかりやる人
～友だちのがんばりを心から応援できる人
～自分のことは後回しでも友だちを手伝う人
～自分勝手なわがままやズルをしない人 等々
　きっと,こんな友だちが選手になったら..大会に出るとき..『応援してあげたい！』と心から思うのではないでしょうか。
　特設部活動の大会出場「励ます会」が続きます。薫小代表でコンクールや大会に出場する薫の子みんなが,心から『応援される人に』『応援したくなる人に』育っていってほしい。

市合奏祭～特設合奏部

　今年度,特設合奏部員が大幅に増えました。35 人の部員の半数以上が楽器初心者です。
　音楽の授業で使う鍵盤ハーモニカやリコーダーと違って,手にしてすぐに音がでる楽器ではありません。まずは,金管楽器や木管楽器の音が出ること..そして“音楽の音”にしていくことがどれほど難しいかは,経験者でなければ分からないことと思います。打楽器のピッチやテンポをキープすることも同様です。さらには“音に表情をつける”までに。。
　合奏部 35 人のこの半年間のがんばりは,月曜の励ます会で披露した『トトロメドレー』の演奏に表れていました。全校生が聴き入りました。そして,大きな拍手が続きました。
　１０月２日（水）市合奏祭でも堂々と披露してきました。すばらしい演奏でした！
　部員のこれまでの努力の姿を見てきた私達は,何倍にも感動して..褒め称えたく..これからも,ずっとずっと『応援したく』なりました。

※ 朝夕の涼しさや虫の声にも秋を感じるようになりました。10 月..折り返しの時期です。
　次年度の教育計画づくりも始まっています。
　日頃の学校運営や校長へのご意見やご感想などを走り書きで結構ですので,どうぞお聞かせください。
　お子さんに配達させてください。
～直接でも別紙でも何でもかんでも O.K です。

◆◇ 校長室より ◇◆
校長室入口の【私書箱 校長室ポスト】へ

・・・・・きりとり・・・・・きりとり・・・・・きりとり・・・・・きりとり・・・・・きりとり・・・・・

年　　組（　　）◆無記名でも結構です